

第2回 嬉野市下水道審議会

令和6年8月23日（金）

次第

1. 開会
2. 議事録署名人の選出
3. 議題
4. 閉会

第1回下水道審議会のふりかえり

1億円
 実質赤字

支出	維持管理費 302,987千円			資本費459,101千円			利益剰余金 54,419千円
	管渠費 48,640千円	処理場費 196,172千円	その他 58,175千円	支払利息 81,701千円	減価償却費 377,400千円		利益剰余金 54,419千円
収入	使用料収入 175,896千円	長期前受金戻入 208,312千円		その他 23,601千円	基準内 250,789千円	基準外 157,856千円	
	使用料収入 175,896千円	長期前受金戻入 208,312千円		その他 23,601千円	一般会計繰入金 408,645千円		

経費回収率100%（赤字解消）を目標とした場合、
1億円の増収が必要

では、1億円使用料収入により増収しようとするとは？

下水道使用料 175,896千円（令和5年度決算数値）



下水道使用料 175,896千円 + 100,000千円

1.6倍の料金改定が必要

（例）20m³/月使用者 現状 2,700円（税抜）
改定後 4,320円（税抜） ※単純に1.6倍した計算

1.6倍の値上げは、
家計への影響が大きく
現実的でない

①下水道使用料算定期間の設定

下水道使用料の算定にあたって、使用料対象経費を積算する期間は、令和7年度～令和11年度までの「5年」とする。

※国が示す使用料算定期間は、3年～5年程度に設定

②嬉野市収支計画（令和7年度～令和11年度）

【B. 総括原価の算定_3事業合計】

●総括原価の内訳 ※A.収支計画数値より

費用		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	合計
営業費用	管きよ費	20,439,545	20,797,193	20,746,858	20,695,189	20,643,535	103,322,322
	処理場費	221,088,943	231,934,476	239,762,583	248,552,861	257,684,925	1,199,023,788
	総係費	39,029,329	39,694,937	40,219,732	41,669,696	42,462,881	203,076,574
	その他費用	10,859,983	10,859,983	10,859,983	10,859,983	10,859,983	54,299,915
	減価償却費	394,419,897	390,508,096	392,559,714	400,384,294	407,918,326	1,985,790,327
	資産減耗費	4,980,808	5,141,417	5,260,699	5,300,805	5,688,822	26,372,550
	合計(A)	690,818,506	698,936,102	709,409,569	727,462,828	745,258,472	3,571,885,476
資本費用	支払利息	73,881,467	69,823,676	65,815,301	62,206,300	58,639,422	330,366,166
	資産維持費	0	0	0	0	0	0
	合計(B)	73,881,467	69,823,676	65,815,301	62,206,300	58,639,422	330,366,166
控除項目(C)		476,628,000	468,804,000	466,946,000	471,180,000	475,514,000	2,359,072,000
総計(A)+(B)-(C)		288,071,973	299,955,778	308,278,870	318,489,128	328,383,893	1,543,179,642
							308,635,928

※控除項目は、基準内繰入金と国庫補助金（収益的収入分）、長期前受入金戻入としています。

①総括原価（5年間）

総括原価（年平均）

下水道使用料	184,800,087	188,151,715	191,171,402	194,104,812	196,966,032	955,194,048
令和5年度比	105%	107%	109%	110%	112%	587,985,595
						②使用料合計（5年間）
						①-②料金不足額（5年間）
						年不足額
						117,597,119
						年給水収益
						191,038,810
						値上げ率
						61.6%

●維持管理費の分解…固定的费用（需要家費・固定費）と変動費に分解

施設部門	固定的费用		変動費	計
	需要家費	固定費		
管きよ費	0	81,947,032	21,172,990	103,120,022
処理場費	0	1,110,079,354	88,944,434	1,199,023,788
一般管理	総係費	0	9,096,000	203,076,574
	その他費用	0	0	54,299,915
	その他管理業務費	0	0	0
維持管理費	0	1,440,306,875	119,213,424	1,559,520,299

●需要家費の配分

費用	総額	配分	
		準備料金	水量料金
需要家費	0	0	0

●変動費の配分…変動費を算出。

費用	総額	配分	
		準備料金	水量料金
変動費	119,213,424	0	119,213,424

●固定費の配分…固定費を準備料金と水量料金に配分

費用	総額	配分		備考
		準備料金	水量料金	
維持管理費	1,440,306,875	432,092,062	1,008,214,813	固定費×施設利用率平均＝水量料金
減価償却費等	2,012,162,877	603,648,863	1,408,514,014	
支払利息	330,366,166	99,109,850	231,256,316	
資産維持費	0	0	0	
控除項目	2,359,072,000	707,721,600	1,651,350,400	
計	1,423,763,919	427,129,176	996,634,743	

※配分基準

70%

③嬉野市料金改定における段階的措置

1億2千万円料金改定（61.6%値上げ）



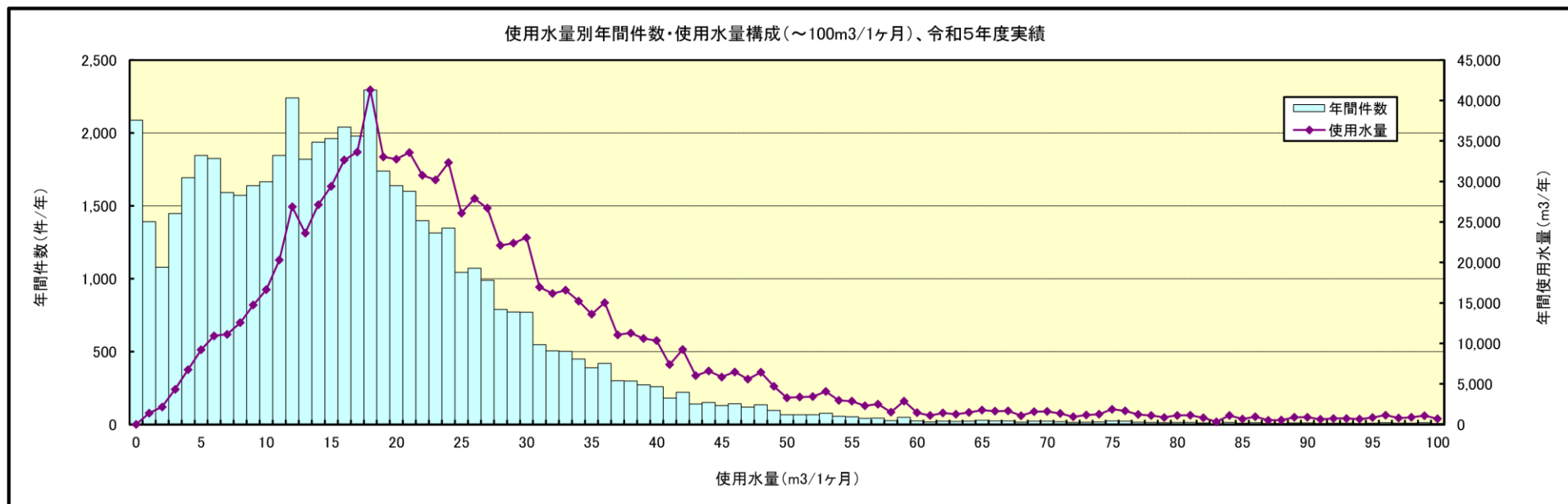
6,000万円の料金改定（約30%値上げ）

- ・ 経費回収率80%

※社会資本整備総合交付金の対象とならない交付要件

令和7年度以降、供用開始後30年以上経過しているにも関わらず、使用料単価が150円/m³未満であり、かつ経費回収率が80%未満であり、かつ15年以上使用料改定を行っていない場合。

(参考) 使用水量別年間件数・使用水量構成



	超小口	小口	一般家庭	一般家庭(大口) 店舗兼住宅	一般家庭(大口) 事業所	事業所大口	事業所超大口
	0～5m ³	6m ³ ～10m ³	11m ³ ～20m ³	21m ³ ～30m ³	31m ³ ～50m ³	51m ³ ～100m ³	101m ³ ～
件数	9,540	8,287	19,490	11,092	5,312	1,068	685
件数比率	17.2%	14.9%	35.1%	20.0%	9.6%	1.9%	1.2%
使用料金	11,448,000	9,944,400	39,257,850	37,935,450	28,181,400	10,272,150	38,863,650
使用料金比率	6.5%	5.7%	22.3%	21.6%	16.0%	5.8%	22.1%

④下水道使用料金改定案

現行		改定案①		改定案②		改定案③		
設定条件		基本料金を下げ、従量料金で負担		均等改定		小口使用者の負担を軽減		
1	～10m ³	1,200	基本使用料0m ³	400	基本使用料0m ³	1,000	基本使用料0m ³	1,000
2	11m ³ ～	150	1m ³ ～10m ³	150	1m ³ ～20m ³	120	1m ³ ～10m ³	100
3			11m ³ ～20m ³	170	21m ³ ～30m ³	170	11m ³ ～20m ³	140
4			21m ³ ～30m ³	190	31m ³ ～40m ³	190	21m ³ ～40m ³	190
5			31m ³ ～40m ³	210	41m ³ ～50m ³	210	41m ³ ～	230
6			41m ³ ～	230	51m ³ ～	230		
7								

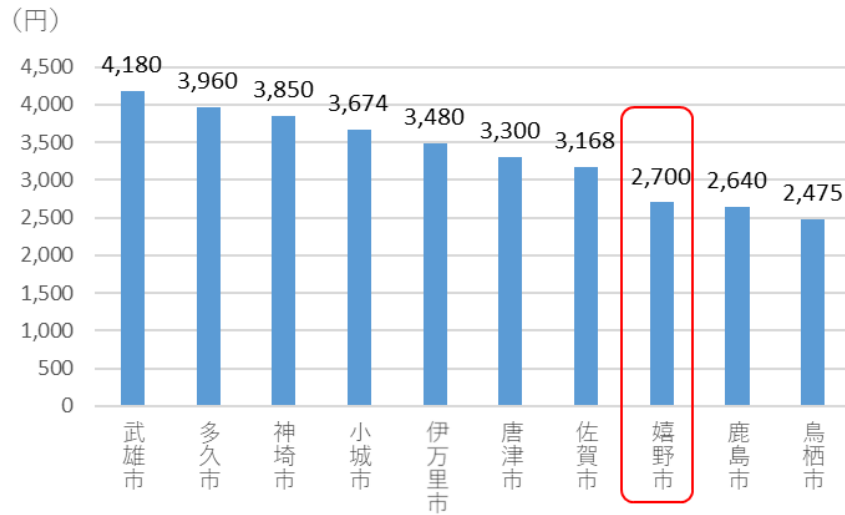
(注) 税抜き、ひと月当たり

現行		改定案①		改定案②		改定案③	
20m ³ 使用料	2,700	20m ³ 使用料	3,600	20m ³ 使用料	3,400	20m ³ 使用料	3,400
料金収入(千円)	175,903	料金収入(千円)	236,590	料金収入(千円)	237,553	料金収入(千円)	238,185
増収率(%)	増収額	34.5%	60,687	35.0%	61,650	35.4%	62,282

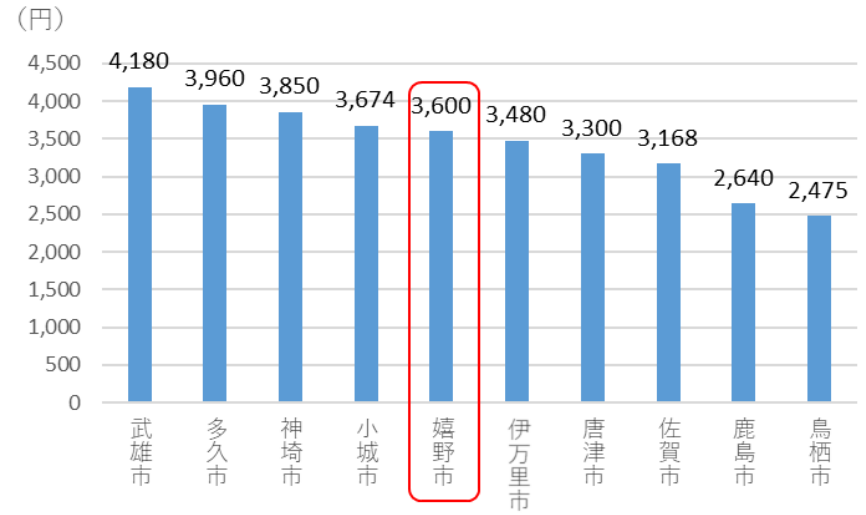
現行		改定案①		改定案②		改定案③	
水量(m ³)	使用料	使用料	差額	改定案②	差額	改定案③	差額
5	1,200	1,150	-50	1,600	400	1,500	300
10	1,200	1,900	700	2,200	1,000	2,000	800
20	2,700	3,600	900	3,400	700	3,400	700
30	4,200	5,500	1,300	5,100	900	5,300	1,100
50	7,200	9,900	2,700	9,100	1,900	9,500	2,300
100	14,700	21,400	6,700	20,600	5,900	21,000	6,300
500	74,700	113,400	38,700	112,600	37,900	113,000	38,300

(参考) 20m³/月下水道使用料 (他市比較)

(現状)



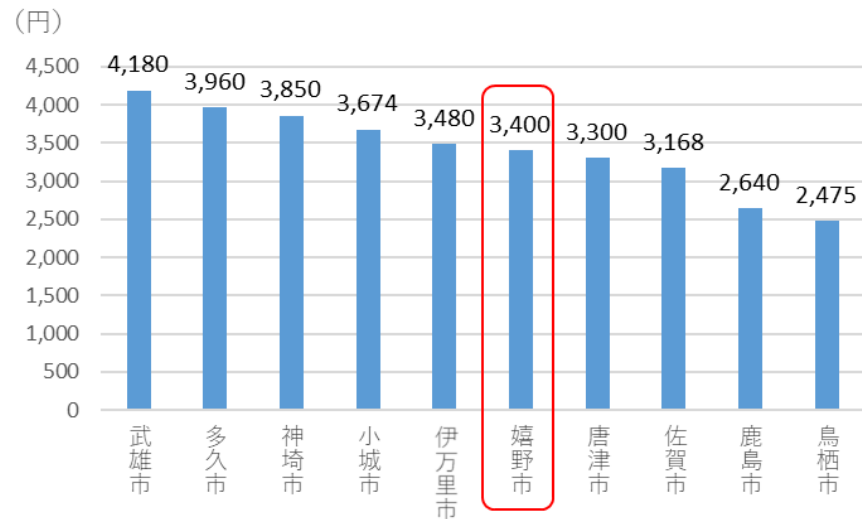
(改定案①)



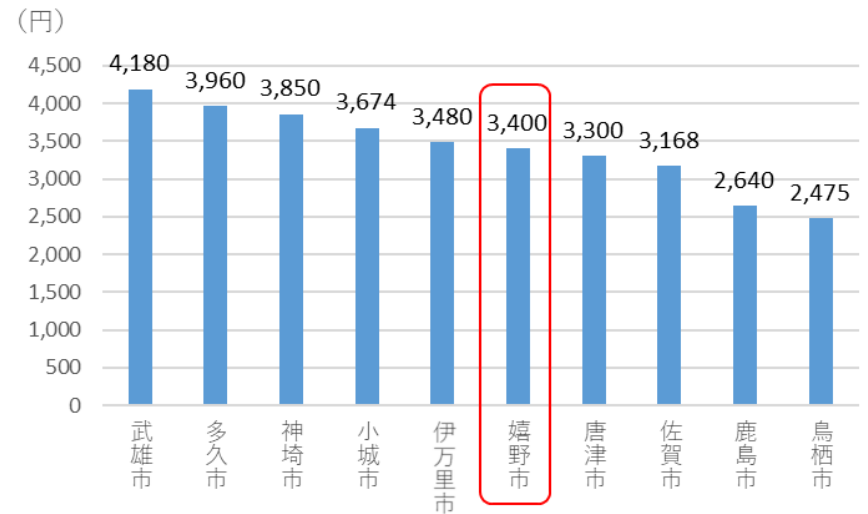
20m³は、3～4人世帯をモデルケースとして想定した使用水量

(参考) 20m³/月下水道使用料 (他市比較)

(改定案②)



(改定案③)



20m³は、3～4人世帯をモデルケースとして想定した使用水量

⑤残り6,000万円は、どうするのか？

嬉野市一般会計から基準外繰入金にて赤字を補てん
(財政当局と協議)

スケジュール

第1回 令和6年7月22日（月）

第2回 令和6年8月23日（金）

第3回 令和6年9月27日（金） 14：00～

1. 審議